

農村女性による起業活動実態調査の概要(九州)

I 調査の目的及び実施方法

本調査は、農村女性による農林漁業関連起業活動の実態を把握し、今後の起業活動の支援策の検討に資するため、管内各県の協力を得て実施した。(平成22年3月31日現在)

II 要旨

農村女性による起業活動の実態

①女性起業数

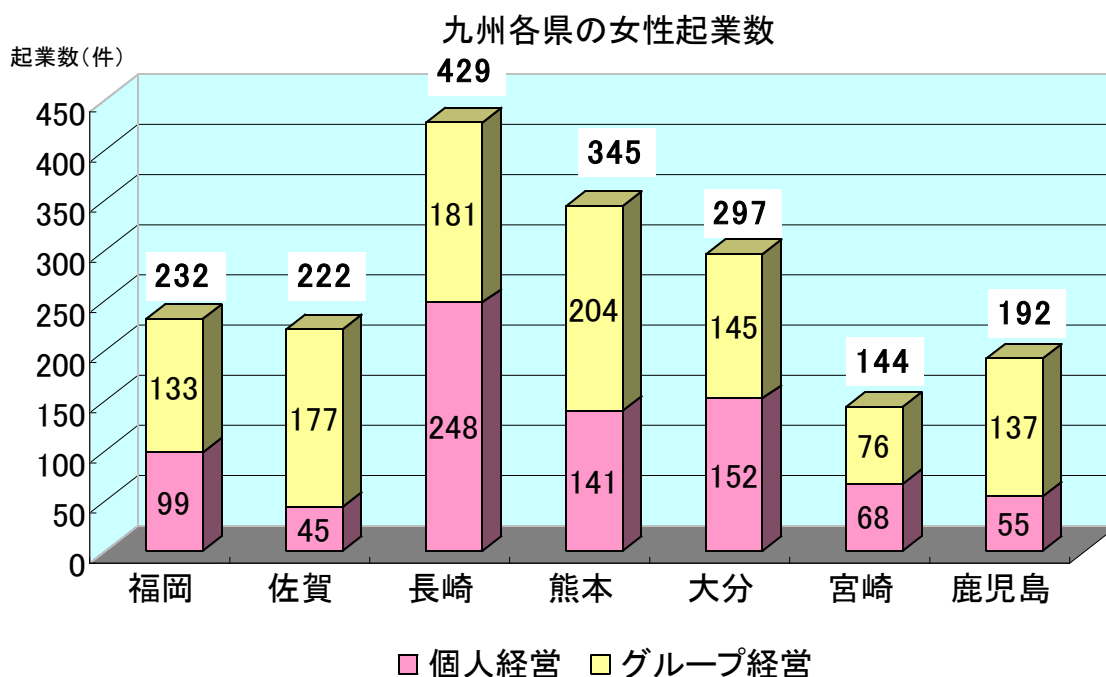
平成21年度の九州の女性起業数は1,861件(対前年比100.9%)となっており、うちグループ経営が56.6%と大半を占めている。なお、前回に比べ、個人経営が33件増加し(4.3%)、グループ経営が17件減少(△1.6%)した。

県別にみると、長崎県(429件)、熊本県(345件)、大分県(297件)の順に多くなっている。

女性起業数

(単位：件、%)

調査年度	個人経営	グループ経営	合計	うち法人
21年度 (構成比)	808 (43.4)	1,053 (56.6)	1,861 (100)	120 (6.4)
20年度 (構成比)	775 (42.0)	1,070 (58.0)	1,845 (100)	115 (6.2)



②グループ経営の構成員数

グループ経営における構成員数は10人未満のグループが全体の49.8%を占めている。

(単位:件、%)

調査年度	10人未満	10～19人	20～29人	30～39人	40～49人	50～99人	100人以上	不明
21年度 (構成比)	524 (49.8)	186 (17.7)	53 (5.0)	26 (2.5)	23 (2.2)	56 (5.3)	88 (8.4)	97 (9.1)
20年度 (構成比)	555 (51.9)	204 (19.1)	67 (6.3)	26 (2.4)	21 (2.0)	56 (5.2)	69 (6.4)	72 (6.7)

③活動開始時期

平成12年以降に活動を開始したものが全体の48.4%を占めている。

(単位:件、%)

調査年度	平成元年以前	平成2～6年	平成7～11年	平成12～16年	平成17年以降	不明
21年度 (構成比)	197 (10.6)	194 (10.4)	394 (21.2)	469 (25.2)	432 (23.2)	175 (9.4)
20年度 (構成比)	225 (12.2)	199 (10.8)	416 (22.5)	480 (26.0)	369 (20.0)	156 (8.5)

④年齢層

(1) 構成員の平均年齢は、50～59歳(23.3%)、60～69歳(41.4%)の2つの層で全体の64.7%を占めており、活動の中心層となっている。

(単位:件、%)

調査年度	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
21年度 個人経営 (構成比)	0 (0)	16 (2.0)	62 (7.7)	229 (28.3)	259 (32.1)	149 (18.4)	93 (11.5)
グループ経営 (構成比)	0 (0)	1 (0.1)	17 (1.6)	205 (19.5)	512 (48.6)	149 (14.2)	169 (16.0)
合計 (構成比)	0 (0)	17 (0.9)	79 (4.2)	434 (23.3)	771 (41.4)	298 (16.0)	262 (14.2)
20年度 (構成比)	0 (0)	20 (1.1)	74 (4.0)	445 (24.1)	741 (40.2)	292 (15.8)	273 (14.8)

(2) グループ経営における39歳以下の占める割合については、昨年度に比べ、1%以上のところが増えているものの、1%未満が85.1%を占めており、若年層メンバーが少ないことがわかる。(有効回答のあった経営体 562件)

(単位:件、%)

調査年度	1%未満	1～10%未満	10～30%未満	30～50%未満	50～80%未満	80～100%
21年度 (構成比)	478 (85.1)	60 (10.7)	21 (3.7)	0 (0)	1 (0.2)	2 (0.3)
20年度 (構成比)	560 (88.6)	39 (6.1)	27 (4.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	4 (0.6)

⑤活動内容（複数回答）

活動内容については、食品加工が67.6%、直売所での直接販売が47.7%を占めている。

（単位：件、%）

調査年度	農業生産	食品加工	食品以外の加工	流通・販売		
				直売所	インターネットでの販売	その他
21年度 個人経営 (構成比)	119 (14.7)	528 (65.3)	10 (1.2)	307 (38.0)	27 (3.3)	62 (7.7)
グループ経営 (構成比)	131 (12.4)	730 (69.3)	29 (2.8)	580 (55.1)	27 (2.6)	148 (14.1)
合計 (構成比)	250 (13.4)	1,258 (67.6)	39 (2.1)	887 (47.7)	54 (2.9)	210 (11.3)
20年度 (構成比)	160 (8.7)	1,230 (66.7)	28 (1.5)	795 (43.1)	58 (3.1)	157 (8.5)

（単位：件、%）

調査年度	都市との交流				その他	不明
	体験農園・農場	農家民宿	農家レストラン	その他		
21年度 個人経営 (構成比)	42 (5.2)	218 (27.0)	20 (2.5)	24 (3.0)	11 (1.4)	101 (12.5)
グループ経営 (構成比)	23 (2.2)	9 (0.9)	46 (4.4)	49 (4.7)	31 (2.9)	17 (1.6)
合計 (構成比)	65 (3.5)	227 (12.2)	66 (3.5)	73 (3.9)	42 (2.3)	118 (6.3)
20年度 (構成比)	63 (3.4)	198 (10.7)	77 (4.2)	70 (3.8)	22 (1.2)	3 (0.2)

⑥年間売上金額

年間売上金額は、300万円未満が43.2%を占めており、零細な経営が大半である。

（単位：件、%）

調査年度	300万円未満	300～500万円未満	500～1,000万円未満	1000～5000万円未満	5,000万円以上	不明
21年度 個人経営 (構成比)	452 (55.9)	66 (8.2)	67 (8.3)	55 (6.8)	6 (0.8)	162 (20.0)
グループ経営 (構成比)	352 (33.4)	111 (10.5)	125 (11.9)	228 (21.7)	93 (8.8)	144 (13.7)
合計 (構成比)	804 (43.2)	177 (9.5)	192 (10.3)	283 (15.2)	99 (5.3)	306 (16.5)
20年度 (構成比)	845 (45.8)	174 (9.4)	197 (10.7)	278 (15.1)	95 (5.1)	256 (13.9)

⑦雇用状況

平成 21 年度の雇用状況は、雇用していない経営体が 68.8 %と大半を占めているが、前年度に比べると、雇用した経営体が 6.5 %（124 件）増加している。

(単位:件、%)

調査年度	雇用した	雇用していない	不明
21年度 個人経営 (構成比)	142 (17.6)	614 (76.0)	52 (6.4)
グループ経営 (構成比)	199 (18.9)	667 (63.3)	187 (17.8)
合計 (構成比)	341 (18.3)	1,281 (68.8)	239 (12.9)
20年度 (構成比)	217 (11.8)	1,124 (60.9)	504 (27.3)

⑧今後、経営の改善につながる取組として必要なこと。(複数回答)

「売れる商品の開発」が 483 件（全体の 26.0 %）と最も多く、次いで「現状維持でよい」（413 件）、「販路開拓」（377 件）となっている。

